

「やまぐちログ匠の会」が森林体験交流会を開催

令和6年7月28日(日)に岩国市二鹿のコセンドウ山入口広場において、ボランティア団体「やまぐちログ匠の会」が市内の親子を対象に間伐材を活用した木工体験や丸太切り体験等の森林体験交流会を開催しました。

この行事は、毎年開催され、今回9回目の開催となりました。

参加者は、大人15名、児童21名の計36名が参加しました。

午前10時から開会式や日程説明及び県民税の紹介を受け、先ず「木の貯金箱」製作に取り掛かりました。

普段、金づちを使い慣れていない子供達は、会員からの指導を仰ぎながら、「木の貯金箱」を作成しました。

最後に、ペンキで色付けをし、カラフルな貯金箱を完成させました。

昼食は、会員が準備したコッペパンを頬張り、森林の香りを感じながら楽しく食事を楽しんでいました。

午後からは、ヒノキの丸太切り体験をしました。会員からノコギリの使い方を習い、上手に切ることができました。参加者の中には、「お風呂に入れてヒノキ風呂にする」と云う子供たちもいました。

その他にも、活動フィールド内に完成したツリーハウス見学も実施し、子供たちは「秘密基地みたい!」と云って喜んでいました。

参加者は終日、森の恵みを五感で満喫し夏休みの宿題や、仕事を忘れてリフレッシュしていました。



木の貯金箱づくり



丸太切り体験